

さがりばな &
金子みすゞの世界

女優・紺野美沙子の朗読と、
音楽、映像を組み合わせた
「声」による創造的なパフォーマンス

紺野美沙子の朗読座

2013 9/21 土
13:00開場 14:00開演

下関市民会館 大ホール

指定席/5,000円 一般・自由席/3,000円
学生・自由席/2,000円
※当日各500円増 ※未就学児のご入場はご遠慮下さい

■主催:  ニチオーミュージック

■後援: 下関市、下関市教育委員会、長門市、長門市教育委員会、竹富町役場
美祢市教育委員会、宇部市教育委員会、山陽小野田市文化協会
tys テレビ山口、KRY山口放送、yob 山口朝日放送

●チケット取扱:

ローソンチケット (ローソン店内「Loppi」にて Lコード64510 電話予約は0570-084-006)、
チケットぴあ (Pコード427-598 電話予約は0570-02-9999)、下関市民会館、シーモール「ラン」、
小倉井筒屋、宇部井筒屋、まるき、おのだサンパーク、小野田セントラルホテル

※チケット発売日

ローソンチケット プレリクエスト抽選先行: 4月20日(土) 12:00~5/5(日) 23:59 当落/引換5/7(火) 15:00~
一般発売: 5月11日(土) 10:00~ 各プレイガイドにて

お問い合わせ

ニチオーミュージック ☎0120-835-357 FAX 0836-69-2577 <http://www.nichio-music.com>

第1部

『金子みすゞの世界』

朗読: 紺野美沙子
合唱: 下関少年少女合唱隊
曲目: 鈴木憲夫「みすゞこのみち」他



金子みすゞ著作権保存会提供

第2部

『さがりばな』

命のつながり
~ひと夜だけ咲く花



朗読: 紺野美沙子
ピアノ: 中村由利子
原作/写真: 横塚眞己人
脚本: 緒形圭子



紺野美沙子の朗読座 下関公演

KONNO MISAKO

さがりばな&金子みすゞの世界

子どもからおとなまで、朗読は心を豊かにします



第1部『金子みすゞの世界』

大正時代の末期から昭和にかけて、20代前半の若さで、みずみずしい詩を残した金子みすゞ。生涯の多くの時間を過ごした下関で、地元の少年少女合唱隊とともにみすゞの世界を再現するステージ。紺野美沙子の朗読と、少年少女による歌声。声によるパフォーマンスで聴く人の心を癒します。

- 朗読：紺野美沙子 ●合唱：下関少年少女合唱隊
- 曲目：鈴木憲夫「みすゞこのみち」ほか



第2部『さがりばな』命のつながり〜ひと夜だけ咲く花

南の島の森の中、流れのほとりに立つさがりばなのサラは、自分が花開くときを楽しみにしています。ところが、森の長老から、自分の花としての命はたった一夜だと知らされ、何のために花開くのか、自分の命のはかなさにショックを受けます。しかし、森の精霊の言葉を聞き、命の大切さに気付き…。横塚眞己人氏の写真絵本を原作に、ピアノの生演奏と語りによって南の島の自然のドラマが綴られます。

- 朗読：紺野美沙子 ●ピアノ：中村由利子 ●原作／写真：横塚眞己人
- 脚本：緒形圭子

Performer profile



紺野美沙子 MISAKO KONNO

俳優、国連開発計画 (UNDP) 親善大使。東京生まれ。慶應義塾大学文学部卒業。

1980年、NHK連続テレビ小説「虹を織る」のヒロイン役で人気を博す。「武田信玄」「あすか」など多数のドラマに出演。舞台「細雪」(原作・谷崎潤一郎)では三女・雪子役を好演。他に、「オトトと呼ばれる日本人」(作:木下順二)、「きんぎょの夢」(原作:向由邦子)、「日本の面影」(作:山田太一)など、硬軟を問わず意欲的に取り組む。テレビ・映画・舞台に活躍する一方、98年、UNDP親善大使の任命を受け、カンボジア・パレスチナ・タンザニア・東ティモール他、アジア・アフリカの各国を視察するなど、国際協力の分野でも活躍中。近著に、親善大使として訪れた国や人々について綴った「ラララ親善大使」(小学館刊)がある。

2010年秋から「紺野美沙子の朗読座」を主宰。音楽や影絵や映像など、様々なジャンルのアートと朗読を組み合わせたパフォーマンスや、ドラマリーディングを定期的に続けている。

2013年3〜10月、舞台『人生はガタゴト列車に乗って…』(北千住シアター1010、全国巡演)に出演。



中村由利子 YURIKO NAKAMURA

作曲家、ピアニスト。横浜生まれ。フェリス女学院短期大学音楽科ピアノ科卒業。1987年デビュー。デビューアルバム「風の鏡」がベストセラーを記録して以降、30枚以上のアルバムをリリース。映画「1999年の夏休み」(88年)、「メサイア」(11年)、「百年の時計」(13年)や、宮崎駿監督短編アニメーション「星をかった日」(2006年〜三鷹の森ジブリ美術館で上映)の音楽等を手がけ、高く評価される。東日本大震災後に作曲した「えがおの日まで」は、TBS「サンデーモーニング」のコーナー「考・震災」のテーマ曲として使用された。コンサート活動も様々な共演者とともに積極的に行い、話題を集めている。

韓国でも人気が高く、多数のCDリリース、コンサート活動のほか、日本人音楽家として初めて韓国ドラマ「ごめん、愛してる」などの音楽を担当。日韓共同制作アニメ「冬の

ソナタ」にも楽曲を提供した。
類稀なメロディーセンス、包み込むようなピアノタッチで、独自の世界を輝かしく放ち続けている。

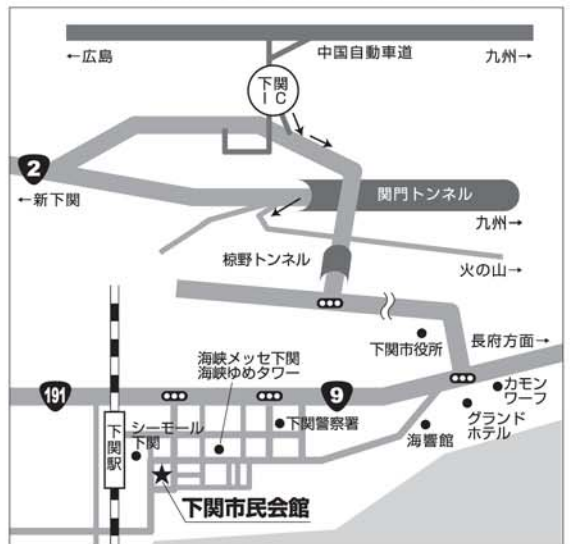


下関少年少女合唱隊

昭和40年の発足以来、毎年春・秋の定期公演をはじめ、過去7回の東京公演や、アメリカ・中国・韓国への海外公演を行う。2001年に「サントリー地域文化賞」を受賞。2006年には「釜山国際コンペティション・クラシック部門」にて銅賞を受賞。
山口県出身の金子みすゞさん、まど・みちおさんの

の詩に曲を付けたオリジナル曲をはじめ、童謡からミュージカルまで幅広い曲を歌っている。
代表・指揮/能野則之 ピアノ/渡辺沙織

下関市民会館 下関市竹崎町4丁目5-1 TEL 083-231-6401



- 中国自動車道「下関IC」より車で15分(下関市街方面へ)
- 「関門トンネル」より車で15分(下関市街方面へ)



●市民会館駐車場が満車の場合は、周辺駐車場をご利用下さい。

託児サービスのご案内(要予約制)

託児サービス(満1歳〜小学校入学前のお子様)をご希望の方は、チケットを購入後、下記にお申し込みください。

ニチオーミュージック 受付/10:00〜16:00(平日) ☎0120-835-357

なお、託児料の一部として、お子様一人につき525円(税込)をご負担いただきます。

受付は9/13(金)までですが、定員になり次第、締め切らせていただきます。事前にご確認の上、チケットをご購入下さい。